



# にじのはし幼稚園

## 園だより

平成 29 年 4 月 号  
港区立にじのはし幼稚園  
園 長 酒 井 正 美

新年度が始まりました。お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。

ゆっくりゆっくりと咲いた桜は、新年度の始まりを待っているかのようでした。幼稚園の玄関、園庭にもたくさんの花が咲き誇っています。そして教職員一同、みなさんが幼稚園に通ってくるのを楽しみにしていました。心弾む新年度、1つ大きくなったという喜び、もっと大きくなりたいという子供たちの思いを受け止め、成長を支えていきたいと思えます。

### 「出会う、つながる、笑顔あふれる幼稚園」

幼稚園の生活では、様々な「物、人、こと」との出会いがあります。幼児教育は遊びや生活を通して行われます。ここでいう「遊び」は、大人が通常イメージする余暇等の遊びではなく、学びとしての遊びです。子供たちは遊びや生活の中で、興味や関心をもったことに諸感覚を総動員して、試行錯誤しながら熱中することがあるかと思えます。このような姿の中に、学びがたくさん含まれているのです。幼児期の学びの特性として、頭だけで理解する、知っている、覚えているだけではなく、実際の経験を通して学ぶことが大切です。幼稚園ではこの「遊びや生活を通した学び」を充実させるため、様々な「物、人、こと」との出会いの工夫をしています。

「人、物、こと」と出会った子供たちは、充実した遊びを通して学び、それらを自分のこと、物として吸収していきます。幼児期の学びでは、吸収したことがつながり、新たな興味・関心に向かったり、何かをしようとした時、吸収したことを総合的に使い解決したりする力をつけることが大切です。人とのつながりにおいても、様々な関わり方や、様々な人との関わりから学んだことを生かせる力が必要です。幼稚園では「人、物、こと」に出会い、学んだことをつなげることで、人との関わりや経験が広がること、深まることを工夫しています。またこの力は、小学校以降の学びの基礎となるものです。

園内では研究、講師を招いての研修、研究保育等、教員の研修、研究を推進してまいります。

今年度は、砂浜、第三台場等々、恵まれたお台場の環境、家庭では経験できないたくさんの友達や先生との関わり、他学年や小・中学校、保育園との関わり、地域の方との関わりに視点を持ち、「出会う、つながる、笑顔あふれる幼稚園」に向け、教育を進めてまいります。

幼児期は、保護者の方とのつながりを密接にもちながら成長をしていく時期です。幼稚園にお子様が入園されたことで、保護者の皆様は「にじのはし幼稚園の保護者」となりました。お子さんだけでなく、幼稚園の子供たちにとっても大切な大人としての存在です。ぜひ活躍の場を広げ、幼稚園の子供たちと積極的に関わっていただき、子供たちの成長を一緒に支えてまいりましょう。

平成 29 年度の始まりです。1年間、どうぞよろしく願いいたします。

